

わたしたちの物語

Ｔさん（85才） & 大正大学社会福祉学科4年 榊玲音さん

うちは四代目くらいの分家みたいなものですよ。

父は戦争に行つて、母が亡くなったのは、昭和二十年の八月頃。

戦争が終わる前だと思っただけだね。5歳の時だったよ。

うちの本家には、子どもがね10人いたんですよ。

私と兄貴とかはね、本家の方に行つたんですよ。

妹は母方の方に行つたんだ。

だから本家の方は寝るところがいっぱいだよね。

だから私と兄は、倉の中で寝てました。

そんなに大事な物がないからね

醤油とかねお味噌とかね

お漬物とかねそういうのを飾ってたんですよ。



本家は、おばあさんも厳しくてね

とても分家の人はね一緒にご飯なんて食べることもなかったよ。

家に入つても、庭はいいけど表は開けちゃだめとかね。

結構厳しかったですよ。

思い出すと涙も出るよ。

私は学校に行つてないんですよ。

一年の時に行くことは行つたんだけど、ちよつと行く日にね

木が頭に落つこちてきてね、頭をけがしてね、

学校は結局行けなかったよ。

その後、大阪の道頓堀に行つて、そこで奥さんと出会つたんだよ

横浜で運輸の仕事をしていたんだけど、お金の使い方が悪くてね、競馬や競輪、いろいろなギャンブルに行つてたんですよ。

平日は仕事して土曜日に仕事から帰つてきて、ギャンブルの繰り返しですよ。儲かったことはほとんどないね

でも週末のギャンブルがすごく楽しみだったね

仕事は70歳くらいまで働いていたけど、

今はさ、腰が痛いからさ、腰が痛くなかつたらまだ働きたかつたよ。

今は腎臓が悪くて、透析をやつてるんですよ。

今の生活は前までの3軒か4軒のうちでは一番いいかもわからんよ。家としてはね。この前の家は虫が出て大変だったからね。

今はね休みの日には、2時間くらい歩いたりするね、歩かないと4時間寝っぱなしですよ。

今したいことは特にないけど、自由に歩きたい。

今はただ自由に歩けたらね。

前はね巢鴨のお地藏さんとか柴又帝釈天とか行つたけどね、腰が悪いからね

自由に歩けたら嬉しいね

